



# 稲荷伊草第二土地区画整理事業 竣工記念誌



## 市長あいさつ



稲荷伊草第二土地区画整理事業につきましては、令和3年1月29日の換地処分をもちまして、竣功という記念すべき日を迎えることができました。

事業施行に当たり、多大なるご理解とご協力をいただきました権利者、審議会委員、評価員の皆さま、ご指導、ご支援を賜りました埼玉県や関係者の皆さまに対し、厚く御礼申し上げます。

本地区では、昭和58年8月の事業計画の決定後、草加彦成線をはじめとする道路や公園、調整池の整備などを進め、より安全・安心なまち、「伊草一丁目・二丁目」として生まれ変わることができました。

また、現在も良好な街並み形成が進んでいるものと実感しております。

本市では、「共生・協働」「安全・安心」をまちづくりの基本理念とし「住みやすさナンバー1のまち」を目指しています。

これからも地域の皆さまが、八潮市に住むこと、住み続けることを誇りに思えるようなまちづくりを進めてまいりますので、今後も引き続き、ご理解、ご協力をお願いいたします。

八潮市長 大山 忍

## 会長あいさつ



稲荷伊草第二土地区画整理事業が無事、竣功を迎えられたことを大変喜ばしく感じております。

本審議会は、昭和58年に施行者である八潮市の諮問機関として発足し、施行地区の権利者を代表し、その意見を事業に反映させるなど、長きにわたり適正な運営に努めてまいりました。

事業当初、本地区では、無秩序な市街化が進行し、生活環境の悪化が懸念されておりましたが、本事業の施行により、道路や公園などの公共施設が整備され、地域の皆さまにとって住みやすいまちへと変貌を遂げています。

このように本事業が竣功を迎えることができたのは、八潮市や審議会委員、評価員の皆さまのご尽力、そして、何より権利者の皆さまのご理解とご協力の賜物と深く感謝しております。

本地区における今後の更なる発展を祈念いたしまして、私からのお祝いの言葉とさせていただきます。

審議会会長 鈴木 孝一

## 稲荷伊草第二土地区画整理審議会委員・評価員（換地処分時点）

### 審議会委員

会長	鈴木 孝一	委員	高波 幸雄
副会長	豊田 吉雄	委員	堀込 光志
委員	榎本 實	委員(学識)	秋元 登
委員	岡田 孝二	委員(学識)	近藤 恭平
委員	齋藤 好布		以上 9名

### 評価員

大椿 捷
篠田 四信 (故)
鈴木 正人
以上 3名

# 稲荷伊草第二地区のうつりかわり

## 草加彦成線



**施行前**  
歩道、自転車専用通行帯、車道を分離させた道路となり、地域の安全性、利便性が高まりました。



施行後

## 伊草天神橋

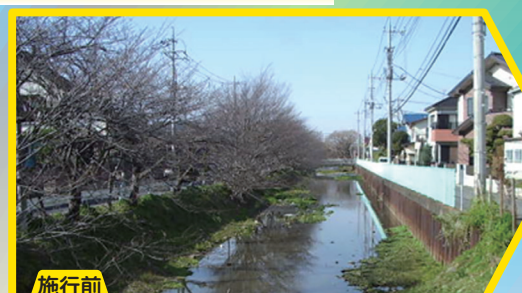


**施行中**  
草加彦成線整備の一環として葛西用水に新たな橋が架けられました。



施行後

## 葛西用水



**施行前**  
葛西用水が親水化され、遊歩道を散策し、四季折々の風情を楽しむことができるようになりました。



施行後

## 伊草西児童公園



**施行中**  
木製のアスレチックや砂場、ベンチ、広場などが配置され、地域のふれあいの場となっています。



施行後



土地区画整理事業により、道路や公園、調整池などが整備され、快適で住みやすいまちになりました。葛西用水では、春にお花見、夏には伊草町会による灯籠流しが行われ、地域の皆さんの憩いの場となっています。

また、事業の完了に伴い、町名が大字伊草、小作田から伊草一丁目、伊草二丁目となりました。



## 施行前の状況



昭和58年撮影

## 施行後の状況



令和2年撮影

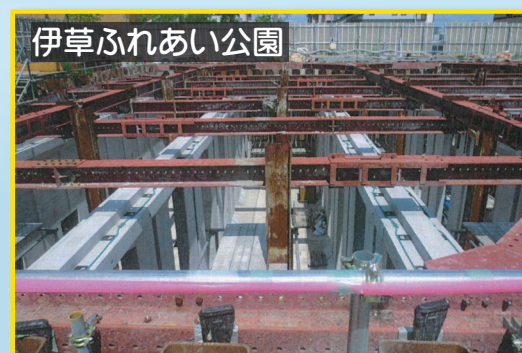
## 公園の地下に調整池が整備されています



伊草西児童公園



調整池とは、大雨が降った際に、雨水を一時的に貯留することで、河川への流出を抑える施設のことをいいます。この施設の整備により、集中豪雨時などの洪水の発生リスクを低減することができます。



伊草ふれあい公園



施行後



**施行中**  
カラフルな滑り台、健康遊具、広場などが配置され、地域のふれあいの場となっています。

## 伊草大原線



**施行前**  
歩道、車道を分離させた道路となり、地域の安全性が向上するとともに、市域の南北交通の利便性も高まりました。



施行後

## 9-1号線



**施行前**  
車道、歩道を分離させた9メートル幅員の道路を整備したことにより、地域の子供たちが安全に通学できるようになりました。



施行後

## 6-20号線



**施行前**  
地区内全ての道路は、4メートル以上の幅員で整備され、地域の安全性、利便性が高まりました。

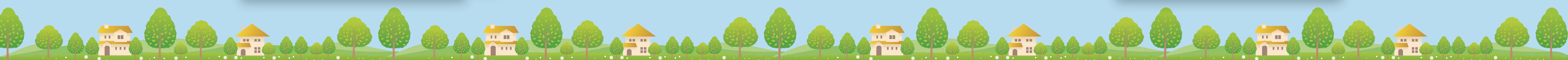


施行後

## 伊草ふれあい公園



ハ潮市マスコットキャラクター  
「ハッピーこまちゃん」



## 地区の位置

本地区は、東京都心から北東に約15km、市の中心部から北西に約1.3kmに位置し、東武伊勢崎線（東武スカイツリーライン）草加駅から東方約2.2kmの距離にある面積18.1haの地区です。

地区の東側は、市街化区域界である八条用水に接し、北側は草加八潮工業団地、南側は緑町、西側は草加市稲荷に接しています。

## 土地地区画整理事業の目的

地区の周辺部は、事業前から計画的な市街地整備がなされておりましたが、地区内については、全体的に狭小で曲折した未整備な道路が多く、民間デベロッパーによる個別的な小規模宅地開発が盛んに行われており、居住環境の悪化などが課題となっていました。

このような現状に鑑み、健全な市街地整備を目的とし、市の長期計画に対応した道路や公園、調整池などの公共施設を整備改善しました。

## 事業概要

事業名称：草加都市計画事業 稲荷伊草第二土地地区画整理事業

施行者：八潮市

事業期間：昭和58年8月5日～令和9年3月31日（清算期間5年含む）

地区面積：18.1ha

施行地区：八潮市大字伊草・小作田の各一部

計画人口：1,600人

（準工業地域：60人/ha 第一種中高層住居専用地域：100人/ha）

減歩率：22.5%（公共減歩率17.1%、保留地減歩率5.4%）

権利者数：487名（換地処分時点）

事業費：67億円

